

11月19日（金）オンライン講座「歴史から学ぶ女性の人権」

《オンライン視聴者からの感想》

- ◆ 初めて知るお話しなど色々聞くことが出来勉強になりました。ありがとうございました。
- ◆ 中身の濃い研修に参加させて頂き有り難う御座いました。  
徳富蘇峰は徳富蘆花と違い、国粹主義のイメージが強く毛嫌いしていましたが、講義で新たな一面を知る事が出来嬉しく思いました。  
又矢嶋姉妹の素晴らしさを垣間見る事が出来、微力ながら女性運動に携わる者として、わくわく感動しながら聞きました。有り難う御座いました。
- ◆ 水俣の活動家(徳富蘇峰姉)の事に詳しい人がいて、興味深く聞いておられました。  
また遠くアフリカにまでからゆきさんの存在をしり驚きました。  
最後のアンコンシャスバイヤスでしたっけ、私達にもあるねと話しました。
- ◆ 新たな試み、素晴らしい おつかれさまでした。
- ◆ 本日は新たな見聞の多い講座をありがとうございました。  
遊廓の変遷は興味深いものが多く驚きでした。また、水俣事件は衝撃的でした。是非、どのような人が関わったのか研究して欲しいと思いました。
- ◆ 120 問題は一つ観点からの統計指数と考えます。他のも示されてもいいのではないかと思います。今後のご活躍を楽しみにしております。
- ◆ 我々の知らない歴史やそれらの背景などを知ることができ、また、改めて考えさせられるところも多々あり、大変有意義なものとなりました。
- ◆ もっともっとも〜っとたくさんの方に聞いていただきたい内容のお話でした。  
水俣にしながら、女性として生きていながら、まだまだ知らないことだらけだと痛感いたしました。  
「知らないこと」の中身は、歴史として知っておくべきことも多々あり、中には、特に同じ女性としてお聞きしているだけで苦しい内容もありましたが、だからこそ、今日知ることができよかったとも思いました。「学ぶ」ということが、今の気づきやこれからの活動の活力に繋がることになります。このような機会を与えていただきありがとうございました!! □  
特に、年配の男性に聞いてほしいなと思いました。今は比較的若い層の方がジェンダー問題に対する意識も強いですし、年を重ねていけばいるほど凝り固まってしまっている「男とは」「女とは」こうあるべきという固定概念から抜け出しにくいと感じます。すぐ

すぐには変えられなくても今日のような学習を重ねて声を上げて社会を少しずつでも変えていける努力をしていきたいと思いました。

ちょうど先週の「報道特集」は、「女性議員はなぜ少ないのか」という特集で、今日お話にも出てきた内容もあり私の中では特にタイムリーでした。

- ◆ 教育委員会（生涯学習課）にいたり、人権教育で、水俣病の問題や同和問題はやったが、女性の人権についてはやっていない。水俣芦北圏域で開催される人権教育のアンケートに女性の人権についてやってほしいと書かれていた。やはり必要があると思う。学校などもっと多くの人に知ってもらいたい内容だと思う。
  
- ◆ 今まで知らなかった歴史を知る事ができてすばらしい講座でした。  
徳富蘇峰の知らなかった一面を知ることができました。
  
- ◆ 素晴らしい内容でとても感動しました。